

平成22年10月1日(金)

記録者：釜田

第1回 山内図書館利用者フォーラム 記録

1. 日時 平成22年9月28日(火) 10:00～12:00
2. 場所 山内図書館集会室
3. 出席者 利用者フォーラムメンバー
菅野(山内図書館サポーターズクラブ)、小笠原(藤が丘地区センター館長)、大西(横浜あざみロータリークラブ)、池田(有隣堂たまプラーザ店長代理)、小野寺(タウンニュース)、千葉(あおばみん)、貞廣(空とぶじゅうたん)、斎藤(山内小学校図書館ボランティア)、立石(朗読ボランティア)、下田(つつじ文庫)
(敬称略)

事務局
内田グループ統括、岡澤課長、荻野主任(有隣堂本部)
小島係長(三洋装備)
浜田館長、能川副館長、釜田主任、
※桑原(中央図書館企画運営課)
4. 案件 (1) 利用者フォーラムの概要と役員の選出について
(2) 指定管理後の取り組み状況
(3) 指定管理の評価について
(4) その他
5. 概要 (1) 利用者フォーラムの概要と役員の選出について
①利用者フォーラムの趣旨および規約について資料をもとに説明。(浜田館長)
②メンバーによる役員の選出
・代表：千葉恭弘氏、副代表：貞廣典子氏に決定。
(2) 指定管理者の取り組み状況(以下、千葉代表が進行)
①指定管理者有隣堂グループによる取り組み状況について資料をもとに説明(浜田館長)

②質疑応答

Q. 事業の募集方法について

A. 館内ポスター掲示、チラシ配布、@Lib、図書館 HP、
区広報、あおぼみんななど

Q. 開館延長時間帯の利用者について

A. 現状の利用数はあまり多くない。今後も PR が必要。

Q. 取次サービスの利用状況について

A. 次回資料を提示する。

Q. 学校連携担当は図書館の通常業務も行っているのか

A. 学校連携事業を優先させながら行っている。

Q. 視覚障がい者の利用状況とサービス内容について

A. 昨年度利用していた方が 1 名来館されなくなったと
聞いている。地域図書館では対面朗読サービスが中心
となっている。

Q. 山内図書館登録者数の累計数について

A. 山内図書館単独での登録累計数は 91646 人。

(横浜市立図書館年報 2010 より)

(3) 指定管理の評価について

①9 月上旬に実施した利用者アンケートの概要説明およびメ
ンバーによる図書館への意見、評価について。(能川副館長)

- ・アンケートは現在集計中。次回フォーラムで報告する。
- ・評価項目を作りメンバーへ郵送する。次回までに返送さ
れた結果をまとめ、報告する予定。

(4) その他

①質疑応答続き

Q. 駐車場の利用について、有料化などの考えがあるか。

A. 現時点での予定はない。

②次回開催日時

- ・ 11 月 22 日 (月) 10 時に決定。

6. 配布資料 会議次第、「山内図書館利用者フォーラムの概要」、「山内図書
館利用者フォーラム規約」、「山内図書館利用者フォーラム名簿」
「山内図書館 取り組み状況」、利用案内一式、図書館だより
山内図書館の通信簿

7. 次回予定 11 月 22 日 (月) 10:00~12:00 集会室

以上